

健康に暮らすことのできる地域であり続けるために
～登米のリハビリテーション専門職による活動報告会～

開催要領

- 1 目的 住み慣れた地域で健康に暮らし続けるためには、地域の課題を皆が「我が事」として受け止め、「丸ごと」支え合う社会を実現していくことが大切である。
そこで今回、登米圏域のリハビリテーション専門職が実施してきた活動を報告し、参加者とともにこれからの登米を考え、協働して地域づくりを行っていく機会として、本報告会を開催する。
- 2 主催 宮城県東部保健福祉事務所登米地域事務所
- 3 日時 平成29年2月27日（月）午後6時30分から午後8時30分まで
- 4 場所 登米市立登米市民病院 2階 多目的ホール
- 5 対象 登米圏域の介護・医療・福祉専門職，社会福祉協議会職員，地域包括支援センター職員，行政職員 ほか 地域で高齢者の健康づくりに関わっている方々
- 6 内容
 - (1) 活動報告：「登米圏域のリハビリテーション専門職と地域の方々との協働について」
(報告者) 宮城県東部保健福祉事務所登米地域事務所 職員
 - (2) シンポジウム
(シンポジスト)
登米市立登米市民病院 理学療法士長兼経営管理部技術副参事 小寺 光彦 氏
登米市訪問看護ステーション 作業療法士主任 山方 豪 氏
医療法人仁泉会 介護老人保健施設なかだ 作業療法士 隅田 有文 氏
一般社団法人りぷらす スタジオぷらす登米 管理者(理学療法士) 小田 智樹 氏
- 7 定員 80名程度
- 8 問合せ 宮城県東部保健福祉事務所登米地域事務所 成人・高齢班
【電話】0220-22-6117